負担金検証調書【平成28年度交付分】

1　負担金の予算決算等について

負担金の名称	平成28年度北尾張中央道整備促進期成同盟会　会費		市の担当部課	都市整備部　都市計画課　計画･調整担当			問い合わせ先	0568-44-0330（1241）
負担金の金額	予算額	105,000　円	当初交付額	105,000　円	決算額	105,000　円	前年度決算額	105,000　円

2　負担金の交付先について

交付先の状況	名称	北尾張中央道整備促進期成同盟会	（法人格の有無）	無	代表者	江南市長 澤田和延	所在	江南市役所
	構成団体	一宮市、春日井市、犬山市、小牧市、江南市、大口町						
	設置の根拠	北尾張中央道整備促進期成同盟会規約						
	意思決定の方法	通常総会及び臨時総会						
事務局の体制等	所在	江南市　都市整備部　まちづくり課			代表者	江南市まちづくり課長		
	事業資金の管理責任者	江南市　まちづくり課長			事業資金の管理者	江南市まちづくり課長		
	契約、支出 決裁の方法	（事務局が市である場合） 市のルールに準じているか？		完全準拠でない場合の内容等				
		（事務局が市でない場合） 具体的に記述	江南市の基準に合わせて支出を行っている。				証拠書類の有無	有
	事業資金等の保管方法	金融機関で保管						

3　負担金の対象となる事業等について

事業内容 （事業の全体像）	年2回の幹事会、年1回の総会、要望活動、視察研修
（犬山市の役割）	構成市である一宮市、江南市、大口町、小牧市、春日井市と要望活動等により（都）北尾張中央道及び（都）成田富士入鹿線の整備促進を図る。
事業実績 （具体的な手法）	2回の幹事会・総会の開催　愛知県・中部地方整備局・国土交通省への要望活動 視察研修（知立連続立体交差事業）
負担金を交付して市が得たメリット	（都）北尾張中央道に（都）明治村桃花台線を経て接続する（都）成田富士入鹿線の整備促進を目的としており、愛知県に対して要望をする機会を得ていて、整備促進に繋がっている。 また、視察研修会に当市の職員が参加することで、知識を吸収し、業務に活かすことができる。

4　負担金の交付先における収支等について

犬山市負担金額（当初支出額）	105,000　円	精算の有無	無	精算（返還）額	0　円	精算後の負担金の額	105,000　円
負担金の対象となる全体事業費（精算がある場合は精算前の額）		収入額	1,090,197　円	支出額	734,438　円	余剰額	355,759　円
構成員の負担割合（根拠）	人口割り額と人口割り額						
余剰額が発生した場合の取扱い	次年度へ繰越					繰越額	355,759　円
交付先における収入の状況（精算前の額）	会費　901,000円　雑入　63円　繰越金　189,134円						

	項目	予算（当初支出時の想定）		決算（実績）		
		積算等	金額	積算等	金額	契約の方法、相手方等
交付先における支出の状況	会議費	総会費	20,000　円	総会費	20,847　円	総会開催室利用料等　14,490円 総会に係る雑費　6,357円
		役員会費	5,000			
	事務費	需用費	210,000　円	需用費	156,240　円	要望書印刷製本費　126,000円 総会議案印刷製本費　30,240円
		その他	46,000	その他	9,152	総会案内通知郵送料　3,512円 要望活動打合せ雑費　5,640円
	事業費	事業推進費	659,000　円	事業推進費	517,999　円	要望活動旅費　266,535円 資料作成等　227,016円 要望書事務用品費　24,448円
	雑費	調査費	150,000　円	調査費	30,200　円	視察研修会費　24,800円 雑費　5,400円
	予備費		1,000　円		円	
	合計		1,091,000　円		734,438　円	
	積算がない場合の特記事項	決算（実績）は平成27年度数値を記載				